

ハードウェア

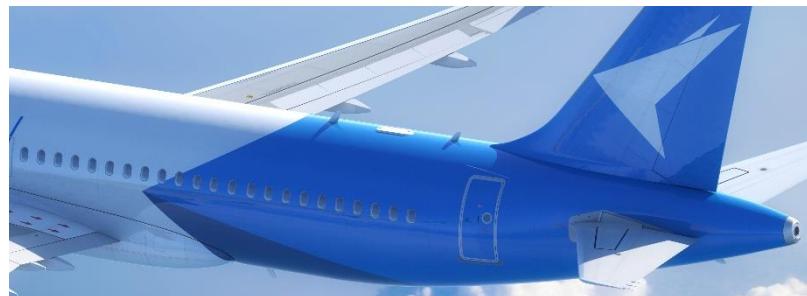
インフラ

2025年9月9日

パナソニック アビオニクスと Intellian 社が画期的な
機内通信ソリューションを発表、航空会社の Wi-Fi® サービスを強化
～革新的な低軌道衛星通信（LEO）アンテナシステムにより、高速、低遅延、接
続の安定性向上、運航効率の向上を実現～



＜低軌道衛星通信（LEO: Low Earth Orbit）アンテナシステム＞



＜航空機搭載例＞

パナソニック コネクト株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 執行役員 プレジ
デント・CEO：樋口 泰行）のグループ会社で、機内エンターテインメントシステム及
び機内 Wi-Fi サービスのリーディングカンパニーであるパナソニック アビオニクス
株式会社（本社：米国カリフォルニア州アーバイン、CEO：Ken Sain（ケン・セイン）、
以下、パナソニック アビオニクス）と、衛星通信アンテナおよび地上ゲートウェイソ
リューションにおけるグローバルリーディングプロバイダーである Intellian
Technologies（インテリアン テクノロジーズ社、以下インテリアン社）は、2025年

9月8日（米国時間）に、Eutelsat（ユテルサット社）のOneWeb LEO ネットワークに接続する、高性能で費用対効果の高い、低軌道衛星通信（LEO: Low Earth Orbit）専用アンテナシステムを発表しました。

新アンテナシステムは、インテリアン社の新しい LEO 専用航空機用アンテナを特徴としており、モデムとコントローラーを一体化させ、レドーム※1 を必要としない設計になっています。

※1 レドーム（radome）：レーダーや通信機器のアンテナを保護するための構造物やカバーのことと指します。

本インテリアン社アンテナは、電子走査アレイ（ESA: Electronically Steered Array）技術※2、設計およびインテグレーション面で、非常に革新的であり、性能、重量、そして設置の容易さを犠牲にすることなく、大幅なコスト削減を実現します。パナソニック アビオニクスは、インテリアン社の航空機用アンテナを使用し、最大 195 Mbps の通信速度と 100 ミリ秒未満の低遅延で、より高速で信頼性が高く、将来性のある接続体験を航空会社の乗客に提供します。

※2 電子走査アレイ技術： アンテナ本体を物理的に動かすことなく、電気信号の操作だけで電波（ビーム）の向きを瞬時に変える技術です。多数の小型アンテナ素子を平面に並べ（アレイ）、各素子から出す電波のタイミング（位相）を電子制御することで、狙った衛星を高速かつ正確に追尾します。機械的な駆動部を持たないため、「高速追尾」「薄型・軽量」「高信頼性」を実現できるのが最大の利点です。

パナソニック アビオニクスの持つ広範な製品群に本製品が加わることで、既存のマルチオービット衛星通信ソリューションを補完し、特定の衛星ネットワークや軌道に縛られず、航空会社の多様なニーズに合わせた最適な接続ソリューションを提供するという戦略をさらに強化します。

パナソニック アビオニクスのコネクティビティ事業ヴァイス・プレジデントである John Wade（ジョン・ウェイド）は、次のように述べています。「当社の新アンテナシステムは、航空会社にとってゲームチェンジャーです。業界最高水準の性能に、比類なき接続の安定性、そしてお客様が期待する信頼性を兼ね備えています。この価格帯と性能の組み合わせは、他社の追従を許さないものであり、航空会社の機内インターネットの活用方法を根本的に変えると確信しています。」

インテリアン社の CEO である Eric Sung（エリック・ソン）氏は、次のように述べて

います。「接続ソリューションのグローバルリーダーとして、インテリアンは、陸、海、およびエンタープライズ市場全体でお客様を支援する革新的で信頼性の高いテクノロジーを提供し、評価を築いてきました。パナソニック アビオニクスと共に航空分野に参入することは、当社のポートフォリオにとって自然かつ戦略的な拡大です。当社の実績のある専門知識とパナソニックのリーダーシップを組み合わせることで、機内インターネットの世界を再定義するソリューションにより、世界中の航空会社に比類のない価値とパフォーマンスを提供します。」

新アンテナシステムは、2026年末よりパナソニック アビオニクスの既存および新規航空会社顧客向けに、後付装着用（レトロフィット）として提供開始されます。航空機の稼働停止時間を最小限に抑えることを目的としており、一晩での設置作業が可能です。

パナソニック アビオニクスのハードウェア設計思想の中核であるモジュール式デザインにより、ハードウェアおよびネットワークの機能強化が利用可能になったときに、コアコンポーネントを容易にアップグレードできます。また、航空会社は複数の異なる衛星通信システム（コンステレーション）を同時に利用できるようになり、既存のパナソニック アビオニクスの機内接続サービスを補完するために使用することもできます。

ウェイドは、さらに次のように述べています。

「多くの航空会社が複数のアンテナを搭載するマルチアンテナ方式を採用すると予想しています。当社なら、既存の接続機能を備えたあらゆる航空機に対し、迅速かつ手頃な価格で本アンテナを追加し、即座にマルチオービット機能を提供できます。これにより、乗客の満足度を向上させ、ネットプロモータースコア(NPS)やロイヤルティを高め、収益を増加させるだけでなく、高い費用対効果や接続の安定性、「ダークフライト※3」を解消する機内接続ソリューションによる安心感を航空会社の顧客に提供します。」

※3 ダークフライトとは、飛行中にインターネットや Wi-Fi などの通信が利用できない状態のことです。

新しい LEO 専用ソリューションは、一般的なマルチオービットおよび地球静止軌道 (GEO: Geostationary Orbit) アンテナの半分以下の重量であり、燃料消費量の削減を通じて、航空会社のサステナビリティ目標の達成にも寄与します。

さらに、本アンテナシステムは、航空会社のオーナーシップ体験を一段と高めます。パナソニック アビオニクスの Wi-Fi®*ポータルスタジオおよび Wi-Fi レポートにより、航空会社は通信状況を自ら管理出来るようになります。パナソニック アビオニクスの Wi-Fi ローミング契約および OneMedia 広告ソリューションと組み合わせることで、サービス利用率を高め、Wi-Fi サービスの提供における航空会社の運用コストを低減し、無料 Wi-Fi といった魅力的な乗客サービスの提供も可能になります。

* Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

【パナソニック アビオニクス株式会社について】

パナソニック アビオニクス株式会社は、機内エンゲージメントおよび通信システムの世界有数のサプライヤーです。同社は 1979 年に業界を開拓し、独自の顧客体験を可能にし、航空会社の顧客ロイヤルティ (NPS)、付随的な収益、および運用効率を向上させるイノベーションを一貫して導入してきました。

世界中の 200 社以上の大手航空会社が、パナソニック アビオニクスの機内エンゲージメント、衛星 Wi-Fi 接続、デジタルサービスを航空機に導入しています。パナソニック アビオニクスの実績のあるシステムは、OEM としての知見を活用した世界最大のグローバルサポートおよびサービスチームによって支えられており、システムの最高パフォーマンスを保証しています。これらのユニークな製品とサービスを活用することで、航空会社は機内でのみ利用可能な最大 1,000 PEM (passenger engagement minutes: 乗客エンゲージメント時間) にシームレスにアクセスし、乗客の満足度を高めるパーソナライズされたデータ主導の新しい体験を提供することができます。

パナソニック アビオニクスは、カリフォルニア州に本社を置き、3,500 人以上の従業員を擁し、世界中の 50 か所で事業を展開しています。 www.panasonic.aero

【インテリアン テクノロジーズについて】

インテリアン テクノロジーズ (KOSDAQ: 189300) は、衛星接続ソリューションのグローバルリーダーであり、陸、海、空、宇宙全体で信頼性の高い通信を可能にしています。2004 年の設立以来、インテリアンは、モビリティ、エネルギー、防衛、政府、エンタープライズセクターの進化するニーズに合わせたエンドツーエンドシステムを提供してきました。

顧客の洞察と新興市場の需要に牽引され、インテリアンは、ミッションクリティカルなオペレーションをサポートし、新たな市場機会を開く高度なテクノロジーを開発しています。その製品ポートフォリオには、フラットパネルおよびパラボラ端末、統合ゲートウェイ、および商用および防衛アプリケーションの両方向けに設計されたプラットフォームレベルのソリューションが含まれており、すべてマルチ軌道互換性と次世代衛星ネットワークに重点を置いています。R&D とグローバルフィールドオペレーションへの継続的な投資を通じて、インテリアンは、世界中の組織が俊敏性、情報力、および接続性を維持できるように支援しています。www.intelliantech.com

【パナソニック コネクト株式会社について】

パナソニック コネクト株式会社は 2022 年 4 月 1 日、パナソニックグループの事業会社制への移行に伴い発足した、B2B ソリューションの中核を担う事業会社です。グローバルで約 29,700 名の従業員を擁し、売上高は 1 兆 3,332 億円（2024 年度）を計上しています。「現場から 社会を動かし 未来へつなぐ」をパーサス（企業としての存在意義）として掲げ、製造業 100 年の知見とソフトウェアを組み合わせたソリューションや高度に差別化されたハードウェアの提供を通じて、サプライチェーン、公共サービス、生活インフラ、エンターテインメントのお客様をつなぎ、「現場」をイノベートすることに取り組んでいます。また、人と自然が共存できる豊かな社会・地球の「サステナビリティ」と、一人ひとりが生きがいを感じ、安心安全で幸せに暮らすことができる「ウェルビーイング」の実現を目指しています。

また、「人権の尊重」と「企業競争力の向上」を目的に、DEI(Diversity, Equity & Inclusion)推進を経営戦略の柱のひとつに位置づけ、多様な価値観を持つ一人ひとりがイキイキと力を発揮できる柔軟性の高い企業文化の改革に取り組んでいます。

▼パナソニック コネクト株式会社 ウェブサイト

<https://connect.panasonic.com>

▼パナソニック コネクト Newsroom

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/newsroom>

▼パナソニック コネクト DEI (Diversity, Equity & Inclusion)

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/about/sustainability/dei>

※本リリースは、現地英文発信リリースの抄訳となります。